



のびゆく

2019年
9月

社会福祉法人星座会
星座保育園

日中のうだるような暑さはまだまだ続いていますが、朝晩はだいぶ過ごしやすくなってきました。8月の終り頃から、次々と台風が発生し、身近には大きな被害はないものの、突然の激しい雨や雷に驚かされることもしばしばです。あまりの暑さのため、熱中症や脱水症などの心配もあるので戸外遊びを控える日もあります。子どもたちは元気いっぱい過ごしています。運動会に向けての練習も頑張っているようです。3才以上児クラスの子どもたちは先日、市民体育館に運動会の練習に行ってきました。「バトンを持ってリレーしたのが楽しかった」「かけっこに負けて悔しかった。次は負けたくない」と意欲満々です。いろいろな競技がある中、子どもたちに人気なのが『チェッコリの玉入れ』です。大変な盛り上がりで、見ている方も思わず笑ってしまいますよ。どうぞ本番をお楽しみに！！ 運動会では、普段の生活や遊びの中で子どもたちが楽しんでいる運動遊びを中心にとり入れています。その中でみんなで同じ目標に向かって協力し合い、勝敗にばかりとらわれるのではなく、それまでの過程や頑張りが1人ひとりの力となっていることを大切にしたいと考えています。進級してからの約半年間での子どもたちの成長を温かい目で見守り、たくさん、たくさん褒めてあげてください。子どもたちと保護者の皆様と一緒に思い出に残る楽しい1日にしたいと思います。ご協力のほど、よろしく申し上げます。

====お知らせとお願い====

☆ おやこ運動会のお知らせ

- * 日時：9月21日(土) 午前9時15分～12時終了予定
- * 場所：桜町小学校体育館(雨天決行)
- * 親子参加行事です。ご協力のほど宜しくお願いいたします。
- ご案内、プログラムにつきましては後日お知らせいたします。



☆ 9月18日(水)のスイミングについて

18日は市民体育館で運動会の練習を行いますので、スイミングはお休みします

こんげつの目標



★ペガサス座

- ・力を合わせたり、競い合って自分の力を発揮しながら元気に体を動かす
- ・持ち物の整理整頓を心がけ身の回りのことを進んでおこなう

★オリオン座

- ・友だちとのつながりを深め、運動会という共通の目的を持って、楽しみながらとりくむ
- ・身のまわりのことに気付き、自分ですすんでしようとする

★はくちょう座

- ・運動会を楽しみにしながらいろいろな運動に興味を持ち、体を動かすことを楽しむ
- ・身の周りの始末や片付けを自分から進んでしようとする

★おおぐま座

- ・身の周りのことを自分でしようとし、できないところは保育者と一緒やってみようとする
- ・残暑の中でも少しずつ戸外で元気に活動し、体力づくりをする。また、おやこ運動会にも楽しんで参加する

★こぐま座

- ・保育者に手伝ってもらいながら簡単な身のまわりのことを自分でしようとする
- ・保育者の仲立ちで、友だちと一緒に体を動かすことを楽しむ

★うお座

- ・夏の疲れに留意し、休息を取りながら、安定した生活リズムの中で健康に過ごす
- ・全身を使った遊びを楽しむ

先月の苦情受け付けはありませんでした

行事予定

- 6日 食育活動(おおぐま・はくちょう座)
- 10日 お弁当の日
- 12日 運動会の練習(市民体育館)(3才以上児)
- 13日 デイサービス「きらり」慰問(ペガサス座)
- 18日 運動会の練習(市民体育館)(3才以上児)
- 19日 身体測定
- 21日 おやこ運動会
- 24日 食育指導(オリオン・ペガサス座)
- 24日 避難訓練
- 26日 お誕生日会
- 30日 運動会ごっこ

★こんげつのスイミング
4・11・25日です

♪お誕生日おめでとう♪

- 8日 うせ きずな (2才)
- 18日 なかむら なこ (3才)
- 19日 まつやま さくや(1才)
- 19日 まつお しゅ (3才)
- 20日 やまむら めい (6才)
- 25日 わたなべ なみ (6才)
- 26日 すぎお はると (1才)



☆姿勢よく食べることの大切さ…見直してみませんか？☆

良い姿勢とは、足の裏をしっかり床につけ、肘をつかずに背筋を伸ばした状態です。姿勢よく食べることは見た目が良いだけでなく、消化や噛み合わせが良くなるといった利点があります。足がぶらぶらしていると骨盤が不安定になり、背骨や頭も安定せずに、猫背や犬食いの原因にもなります。そうすると食道や胃の辺りが折れ曲がり、消化の妨げにもなります。体が安定すると噛む力が増し脳の活性化にもつながります。テーブルや椅子の高さが体に合っていないときは、踏み台などを利用して調節するとよいでしょう。最近の子どもたちの中にも椅子に腰掛ける時に体が斜めになっていても気にせずに座っていたり、椅子の端のほうに片方のお尻だけ乗せて足を投げ出した状態のままでも気にならない子がいます。当然食べるときの姿勢は、猫背で前かがみ、肘をついたり犬食いで、お箸でしっかり挟めずにかきこんで食べる、咀嚼力が低下するといった悪循環をまねいているようです。ご家庭での食卓で、今一度食べる時の姿勢や椅子の座り方の確認をされてみてはいかがでしょうか。